



# 富士河口湖町教育センターだより



NO. 3 5 平成 22 年 3 月 発行

平成 22 年 2 月 17 日 (水) 河口小学校において、ALT と担任による英語の授業が行われました。実習クラスは、6 年生。担任は立川博先生、英語講師は本年度から教育委員会に席を置くメルビン・クルー先生。二人の掛け合いも息があって、児童も自然体で授業に臨み、素晴らしい授業を展開することができました。今年度から文科省より配布された英語ノートを活用し、会話やゲームを中心に、活気あふれる授業でした。子ども達も違和感なく英語の世界に入りこんでいました。このような授業が積み重ねられていけば、国際社会の門戸に自信を持って入っていけるだろうと思いました。町内には三人の ALT の先生がいます。みんなとても親しみやすく、子ども達のために、精神誠意働いています。外国で働くことの難しさ、たくさんあると思います。彼らの努力には深く頭が下がります。彼らが子ども達の英語教育に大きく貢献していることに深く感謝したいと思います。授業後の研究会では、情報や意見の交換が行われ、来年度の英語活動に一石を投じることができました。



2 月 26 日 (金)、同センターの会議室で、第 3 回研究会が開催され、今年度の実施事業のまとめと課題が討議されました。今年度新たに実施した「英語活動研修会」と「理科研修会」はとりわけ好評で、先生方からは、引き出しが広がったとのうれしい声がきかれました。

開設以来 5 年間積み上げてきた成果を基本に、当センターの意義が理解され、活動が浸透していくかが大きな願いであり、当センターに携わるものの課題だと思います。

今年度のスムーズな運営への御協力に感謝するとともに、これからもあたたかい応援をよろしくお願いします。

